

平成25年度那須塩原クリーンセンター維持管理情報

焼却物及び焼却量

単位:t

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1号炉	1,742.50	1,364.17	1,764.57	1,800.31	1,868.08	1,810.93	1,746.05	1,580.57	634.89	1,698.06	1,481.50	1,352.21	18,843.84
2号炉	1,653.06	1,731.29	1,725.39	1,690.44	1,791.49	1,280.84	1,684.07	1,610.82	1,770.28	1,446.79	1,283.41	615.41	18,283.29
合計	3,395.56	3,095.46	3,489.96	3,490.75	3,659.57	3,091.77	3,430.12	3,191.39	2,405.17	3,144.85	2,764.91	1,967.62	37,127.13
焼却物:プラスチック類、布類、厨芥類、木材などの一般廃棄物													

煤塵除去

施設名		除去日時
冷却施設	1号ボイラ	12月5日～12月11日
	2号ボイラ	3月8日～3月15日
排ガス処理施設	1号バグフィルタ	12月7日～12月14日
	2号バグフィルタ	3月17日～3月21日

燃焼ガス温度(平均)

単位:℃

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1号炉	880	875	875	890	879	886	882	864	867	873	871	864
2号炉	865	853	856	857	857	869	883	877	856	873	889	853

ばい煙

項目/測定日	単位	1号炉				2号炉			
		5月9日	8月22日	11月6日	3月31日	5月10日	8月23日	11月6日	3月31日
バーナーの燃料の燃焼能力	t/日	70.0				70.0			
排出ガス量	m ³ N/h	13000	15000	15000	16000	15000	15000	13000	14000
硫黄酸化物の濃度	volppm	12	9	7	18	19	14	11	5
硫黄酸化物の量	m ³ N/h	0.132	0.094	0.079	0.212	0.209	0.140	0.109	0.056
煙突の実高さ	m	59.0				59.0			
煙突の補正高さ	m	65.4	65.1	65.5	65.8	65.4	64.9	64.8	65.5
排出口断面積	m ²	0.3846				0.3846			
排出ガス温度	℃	202	205	203	204	204	205	204	204
K値		<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	0.10	<0.1	<0.1	<0.1
ばいじん(換算値)	g/m ³ N	0.001	0.001	0.001	0.001	<0.001	<0.001	0.001	0.001
窒素酸化物(換算値)	volppm	30	29	32	36	38	28	32	32
残存酸素	vol%	5.6	6.0	6.1	5.1	6.8	5.8	5.6	4.7
塩化水素(換算値)	mg/m ³ N	14	11	10	22	40	6	7	6

※すべて法規制を下回っております。

排ガス中のダイオキシン

採取日	単位	1号炉			
		5月9日	8月22日	11月6日	3月31日
排出ガス量(湿)	m ³ N/日	340000	340000	380000	360000
排ガス中の酸素濃度	%	5.6	6.4	6	5
測定箇所		1号煙突			
分析日		6月5日	9月24日	12月3日	4月24日
測定結果	ng-TEQ/m ³ N	0.0001	0.00081	0.0041	0.0084

採取日	単位	2号炉			
		5月10日	8月23日	11月6日	3月31日
排出ガス量(湿)	m ³ N/日	350000	370000	340000	330000
排ガス中の酸素濃度	%	6.6	5.9	6.2	4.8
測定箇所		2号煙突			
分析日		6月5日	9月24日	12月3日	4月24日
測定結果	ng-TEQ/m ³ N	0.0000012	0.0000024	0.000051	0.0098

※すべて法規制を下回っております。

※那須塩原クリーンセンターの排ガス自主規制値

	自主規制値	単位
ばいじん濃度	0.02以下	g/m ³ N
硫黄酸化物	30以下	ppm
塩化水素	43以下	ppm
窒素酸化物	50以下	ppm
一酸化炭素	30以下	ppm
ダイオキシン類	0.05以下	ng-TEQ/m ³ N

※単位について ngは10億分の1g、TEQは毒性等量、m³Nは0℃、1気圧の状態における1m³を表します。

※ng(ナノグラム)とは 学校の教室5個分の広さの建物(1,000m³)を水でいっぱいにして角砂糖1個を溶かし、その水1ccに含まれる砂糖が1ng(ナノグラム)です。

※TEQ(毒性等量)とは ダイオキシン類は何十種類もあり、それぞれ毒性の強さが異なります。その中でもっとも毒性が強いものを1としたときの換算値です。